

TABLET Communicator 材料管理

材料の入出庫を正確に記録し、
先入/先出(FI/FO)や材料管理業務の効率化を実現！

入庫

品目 Zコード * * * * *

入荷袋数 置き場

日付

01

ABS 312C 灰 抽粒着色

Z800002481-00

20200106-01 / 48

20200106-01

在庫置場 B-3

入庫 **出庫** **返却** **廃棄**

日時	品目	ロット	量	ライン	担当者	状態
2021/03/17 15:06	(E48R)ゼオネックス		5	1号機	ZaiUser1	入庫
2021/03/23 11:26	(E48R)ゼオネックス	20210323112500-01	23		ZaiUser1	入庫
2021/03/24 15:23	材料2	20210324091520-01	25		ZaiUser1	入庫
2021/03/24 17:40	材料2	20210324091520-01	25		ZaiUser1	返却
2021/03/24 17:47	材料2	20210324091520-01	5		ZaiUser2	廃棄

ラベル作成アプリにより
材料をバーコード管理

入庫/出庫/返却を
1画面で管理

ペーパーレス・簡単な運用で、材料在庫状況をリアルタイムに記録
データを有効活用し、品目毎の在庫数管理や履歴管理を効率化

こんなことはありませんか？

材料の先入/先出(FI/FO)ができていない

誤出庫がある

理論在庫と実在庫が合わない

棚卸に時間がかかっている

利用可能在庫が把握できない

これで解決！

先入/先出(FI/FO)をツールで管理

出庫を正確に管理し、誤出庫を撲滅

実在庫を正確に管理し、材料の予実管理を実現

棚卸業務を効率化

在庫情報の集約により、
正確な利用可能在庫を把握

特長

- ・ 簡単な操作で材料の入庫/出庫の記録が可能
- ・ 棚卸業務の効率化が可能
- ・ 先入/先出(FI/FO)の実現により、適切な材料の運用が可能
- ・ 理論在庫と実在庫の比較がいつでも可能
- ・ 利用可能在庫がWebから簡単に参照可能

主な機能

- ・ 製品名と材料（部品）の紐付けデータを準備、倉庫の番地化できている場合はロケーションデータが必要
- ・ 出庫時には製品名を入力することで紐付けされた材料（部品）を出庫表示（FI/FO対応）
- ・ 入庫、出庫、返却の詳細履歴を全て記録
- ・ 材料(部品)に貼り付けるラベル作成アプリを提供
- ・ データベースへのデータ登録/修正/削除はお客様で実施可能

シンプルな操作画面

入庫

品目 Zコード *****

入荷袋数 置き場

日付

OK キャンセル

出庫

製品を入力して下さい。

作業者を入力して下さい。
 号機

品目一覧

品目	LOT	重量	単位	番番
材料A	20210210-01	5.0	kg	B-3
材料B	20210212-03	1	袋	A-1

OK キャンセル

返却

バーコードを入力して下さい

材料

ロット番号 数量 単位

作業者

完了 キャンセル

レポート機能（材料毎の品目明細/利用可能在庫の一覧）

【品目明細】

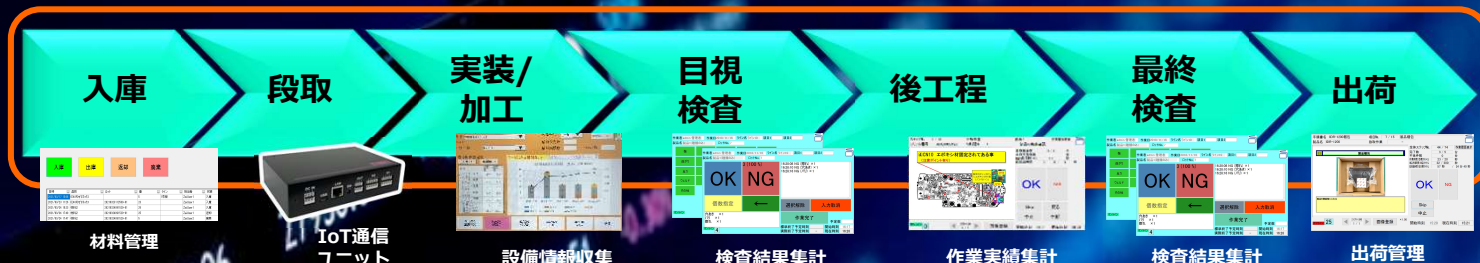
ID	処理日	品目	LOT	訂正	重量	号機	担当	状態
9	2019/3/31	1420R	20170718-01	13	13		木戸	入庫
10	2019/3/31	1420R	20170718-02	20	20		木戸	入庫
11	2019/3/31	1420R	20170718-03	20	20		木戸	入庫
12	2019/3/31	1420R	20170718-04	20	20		木戸	入庫
13	2019/3/31	1420R	20170718-05	20	20		木戸	入庫

【利用可能在庫】

最新処理日	ItemCD	LOT	在庫
2019/3/31	1420R	20170718-01	13
2019/3/31	1420R	20170718-02	20
2019/3/31	1420R	20170718-03	20
2019/3/31	1420R	20170718-04	20
2019/3/31	1420R	20170718-05	20

TABLET Communicator により各工程間の様々な情報を一元化し、品質向上や工程間をまたいだ高付加価値の生産を実現可能！

【運用例】



リアルタイムで「人」、「もの」、「設備」の全体像を把握

取得データ
活用例

利用可能在庫、設備条件・設備実測値・工程情報・不良情報取得、品目別段取り時間算出、要員/品目別稼働コスト算出、品目別AT/ST分析、不良分析、歩留まり分析、作業履歴分析など